



藤田医科大学医学部卒業生の動向調査
—2020 年度の活躍状況—
報告書

「藤田医科大学医学部卒業生の動向調査」

実行委員会

2021 年 3 月

目 次

I. はじめに	1
II. 調査の概要	2
1. 調査体制	
2. 調査目的	
3. 調査方法	
4. 回収状況	
5. データ作成・解析とその後の対応	
III. 結果の概要	5
1. 職場の所在地、専門分野	
2. 勤務・開業、医師会の役員	
3. 分野別の貢献、同期・先輩・後輩とのつながり	
4. まとめ	
IV. 結果表	9
表IV-1～表IV-18	
V. 調査の資料	28
1. 質問票	
2. 宛名票	
3. 追加依頼の依頼状と回答の勧めのはがき	
4. 回答データの項目	
VI. 謝辞	34

I. はじめに

医学部 50 周年に向けて、「藤田医科大学医学部卒業生の動向調査 —2020 年度の活躍状況—」が、藤医会と藤田医科大学 IR 推進センターによって実施されました。2012 年度の第 1 回調査に続く、第 2 回調査になります。

2019 年 8 月に、調査の立案に向けて、第 1 回打ち合わせ会議が開催されました。調査方針としては、卒業生の活躍状況に焦点を当てること、卒業生が誇れる調査を目指すこととなりました。実行委員会の活動が開始され、第 2 回打合せ会議で調査計画書が確定されました。その中に、卒業生全員を対象として 2020 年 8～12 月に調査を実施すること、Web と質問票の回答を併用し記名式とすること、そして、回収率の目標を 50%以上とすることが記載されています。調査計画の具体化が進められ、第 3・4 回打ち合わせ会議での議論を経て、調査の準備が整えられました。

2020 年 8 月に、調査がスタートし、卒業生全員に対する第 1 回依頼が実施されました。第 5 回打合せ会議での議論を経て、藤医会クラス代表等に対して、クラスの未回答者への回答の勧めが依頼され、2020 年 10 月に未回答者に対する第 2 回依頼が実施されました。2020 年 12 月末、回収率 49%とほぼ目標を達成し、調査が完了となりました。第 6 回打ち合わせ会議で、データ作成・解析、その後の対応と報告書の内容が定められました。2021 年 3 月末の第 7 回打ち合わせ会議をもって、実行委員会の活動が終了となりました。

これまでの藤医会の精力的活動が基礎となり、藤医会と藤田医科大学の関係者と多くの卒業生の強い思いによって、調査が実現されたと考えています。今後、卒業生、藤医会と藤田医科大学のつながりが一層深まっていくことを期待しています。

2021 年 3 月

「藤田医科大学医学部卒業生の動向調査」実行委員会

Ⅱ．調査の概要

調査の概要として、調査体制、調査目的、調査方法、回収状況、データ作成・解析とその後の対応を示す。

1．調査体制

実施主体	藤医会 藤田医科大学 IR 推進センター
顧問	松山 裕宇 藤田学園同窓会会長 岩田 仲生 藤田医科大学医学部長
実施責任者	黒田 誠 藤医会会長 橋本 修二 藤田医科大学 IR 推進センター長
実施組織	「藤田医科大学医学部卒業生の動向調査」実行委員会
委員長	松井 俊和 藤医会理事
委員長代行	橋本 修二 藤田医科大学 IR 推進センター長
副委員長	飯塚 成志 藤田医科大学 IR 推進センター医学部 IR 分室長 大槻 眞嗣 藤医会副会長、 藤田医科大学医学部医学教育企画室長
委員	石原 慎 藤田医科大学地域連携教育推進センター長 鈴木 茂孝 藤田医科大学医学部 古澤 彰浩 藤田医科大学 IR 推進センター医学部 IR 分室 一瀬 千穂 藤田医科大学 IR 推進センター医学部 IR 分室 若月 徹 藤田医科大学 IR 推進センター医学部 IR 分室 川戸美由紀 藤田医科大学 IR 推進センター医学部 IR 分室 藤江里衣子 藤田医科大学 IR 推進センター医学部 IR 分室 山本 正樹 藤田医科大学 IR 推進センター医学部 IR 分室 島向 健太 藤田医科大学 IR 推進センター医学部 IR 分室 堀場 文彰 藤田医科大学医療科学部 岩堀 浩隆 藤田医科大学事務局 横田 正明 藤田医科大学事務局学務部医学部学務課 中村 早紀 藤田医科大学事務局学務部医学部学務課
実施協力	藤医会クラス代表（有志） 藤医会事務 藤田学園同窓会事務

2. 調査目的

藤田医科大学医学部卒業生の社会貢献状況、および、藤田医科大学医学部による医学教育の過去・現在・将来の役割を明らかにすることを目的として、「藤田医科大学医学部卒業生の動向調査」の第1回調査が2012年度に実施された。

本調査は第2回調査として、2020年度の活躍状況に焦点をあて、“藤田医科大学医学部卒業生が誇れる調査”を目指した。藤医会の「会員相互の親睦と交流を図り、母校の発展と医学・医療の振興に貢献する」と藤田医科大学IR推進センターの「本学の教育活動の充実、発展に寄与する」の活動の一環に位置づけられた。

3. 調査方法

(1) 調査対象者

調査対象者は、藤田医科大学医学部の第1～43回卒業生（1977～2019年度卒）の中で、藤医会名簿の住所不明者を除く、3,848人とした。

卒業生（第1～43回生）	4,289人（100%）（死亡判明者を除く）
藤医会名簿 住所判明者	3,848人（90%）
住所不明者	441人（10%）

(2) 調査内容

調査内容は、職場の所在地、専門分野、医学博士、専門医、開業・勤務（研修医を含む）・その他、開業年齢、医師会の役員、分野別の貢献、本学の同期・先輩・後輩とのつながり、つながりに関係する事項、今後の医学部や藤医会への期待などの意見（自由回答）などとした（「V. 調査の資料 1. 質問票」を参照）。

(3) 依頼・回答方法

調査対象者リストを藤医会の会員名簿に基づいて作成した。各卒業生に対して、調査回答用のユーザ名とパスワードを設定した。

第1回依頼として調査対象者に対して2020年8月24日（月）に、第2回依頼として第1回依頼の未回答者に対して2020年10月28日（月）に、調査の協力を依頼するとともに、ユーザ名とパスワードを通知した（「V. 調査の資料 2. 宛名票」を参照）。また、第2回依頼の前に、追加依頼として藤医会クラス代表等76人に対して2020年10月16日（金）に、クラスの未回答者への回答の勧めを依頼した（「V. 調査の資料 4. 追加依頼の依頼状と回答の勧めのはがき」を参照）。

調査回答はユーザ名による記名式とし、調査専用ホームページへのWeb回答と質問票の回答を併用した。Web回答にはメールアドレスの質問（任意）を含めた。2020年12月31日まで回収を行い、回答者に対して礼状メールまたは礼状はがきを送付した。

4. 回収状況

調査の回収者は、第1回依頼が904人と第2回依頼が1,005人であり、全体の実人数が1,897人であった（Webと質問票の重複回答12人）。調査対象者に対する回収者の割合（回収率）は49%であり、当初の目標（50%以上）をほぼ達成した。

第1回依頼の回収者 904人（Web回答484人、質問票回答420人）

第2回依頼の回収者 1,005人（Web回答563人、質問票回答442人）

回収者全体の実人数 1,897人（Webと質問票の重複回答12人）

5. データの作成と解析、その後の対応

データとしては、Webと質問票の回答データから、調査回答データを作成した。調査回答データには個人情報は一切含まれていない（ユーザ名やメールアドレスを含まず、自由回答から個人情報に係る部分を削除）（「V. 調査の資料 5. 回答データの項目」を参照）。また、メールアドレスの回答データから、メールアドレスデータを作成した。メールアドレスデータには、メールアドレスと藤医会名簿のいくつかの項目（氏名と住所など）からなる。

データ解析としては、調査回答データを用いて、すべての調査項目を集計した（「IV. 結果表」を参照）。

調査回答データは、藤田医科大学医学部医学教育企画室に2030年度末まで保管され、今後の医学教育の研究に限って利用される（藤田医科大学医学研究倫理審査委員会の承認を利用の必要条件とする）。メールアドレスデータは、藤医会に2030年度末まで保管され、藤医会と支部会から会員への連絡に限って利用される（藤医会の会員名簿の掲載に利用しない）。調査に係る主な資料

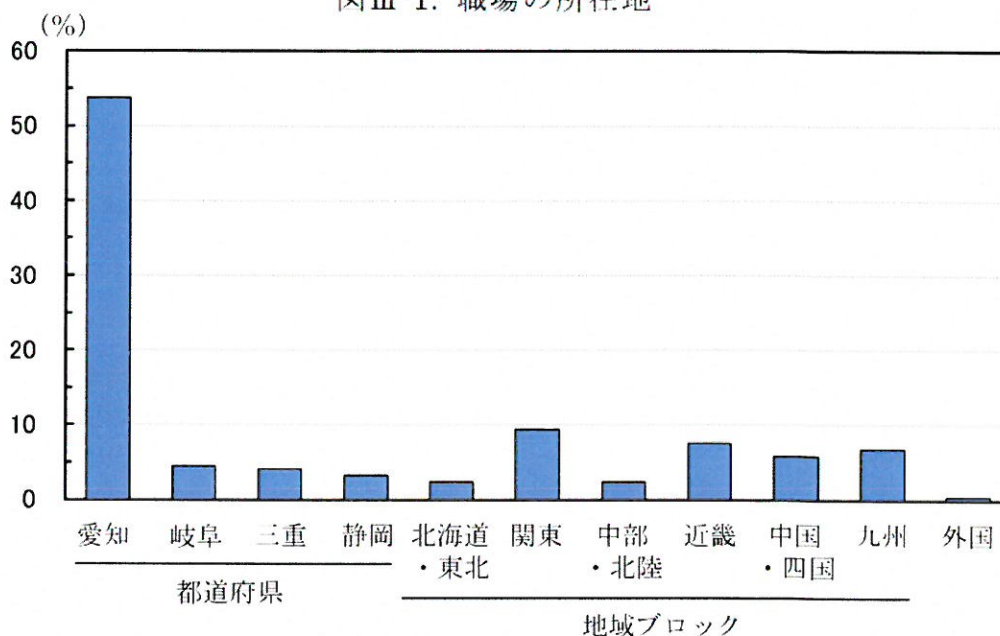
（個人情報を含まない）は藤田医科大学医学部医学教育企画室に2030年度末まで保管される。一方、これら以外の調査に係るすべての情報（個人情報を含む）は、2021年4月末に適切な方法によって廃棄される。

Ⅲ. 結果の概要

1. 職場の所在地、専門分野

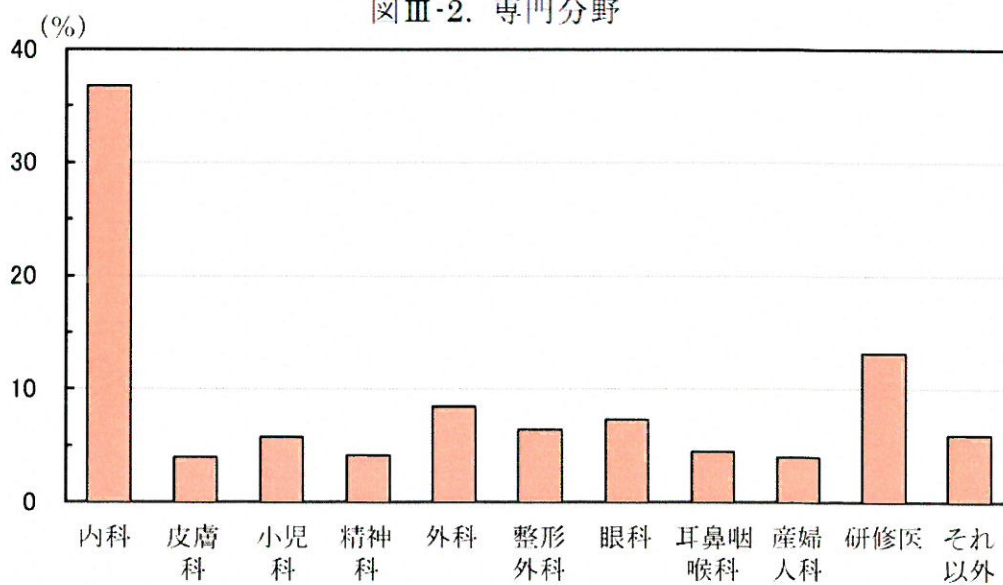
図Ⅲ-1 に職場の所在地を示す。職場は愛知県の 54% を中心とし、岐阜県、三重県、静岡県をはじめ、全国のすべての都道府県と外国に渡っていた。

図Ⅲ-1. 職場の所在地



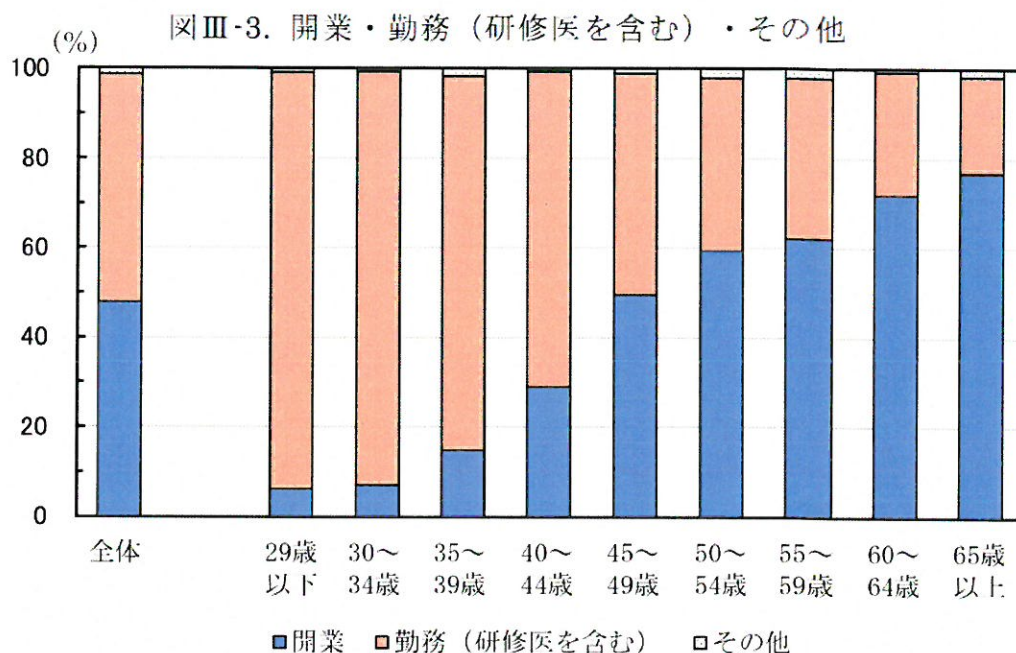
図Ⅲ-2 に専門分野を示す。専門分野は内科の 37% を中心とし、外科、眼科、小児科などの広い分野に渡っていた。

図Ⅲ-2. 専門分野



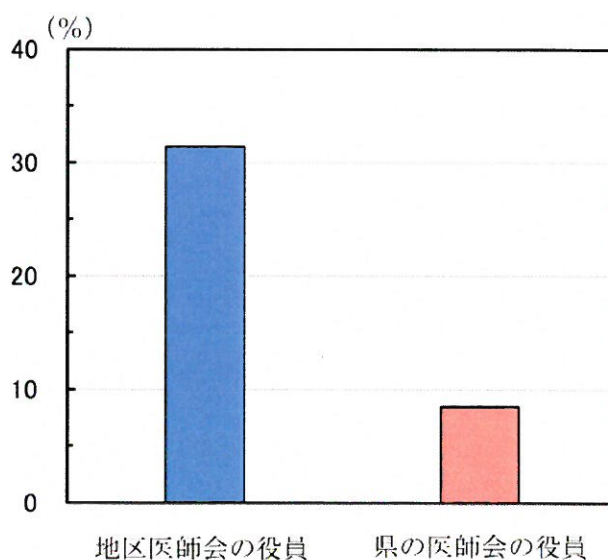
2. 開業・勤務、医師会の役員

図Ⅲ-3に開業・勤務（研修医を含む）・その他を示す。開業が48%と勤務（研修医を含む）が51%であり、年齢とともに開業の割合が上昇していた。



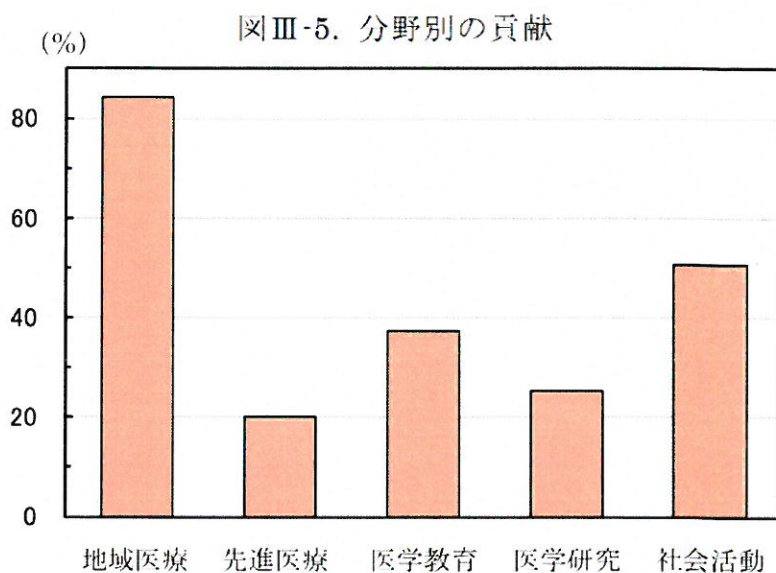
図Ⅲ-4に開業者における地区と県の医師会の役員を示す。地区医師会の役員が31%、県の医師会の役員が9%であった。

図Ⅲ-4. 開業者における地区と県の医師会の役員



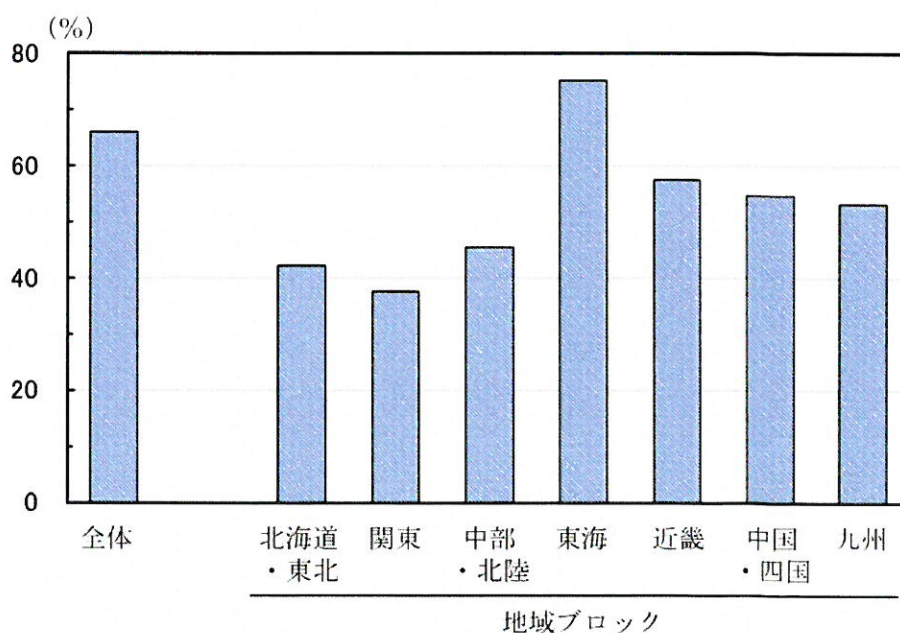
3. 分野別の貢献、同期・先輩・後輩とのつながり

図Ⅲ-5 に分野別の貢献を示す。貢献ありは地域医療の 84% を中心とし、先進医療、医学教育、医学研究と社会活動で 20～51% に渡っていた。



図Ⅲ-6 に同期・先輩・後輩とのつながりが活動の役にたっている割合を示す。活動の役にたっている割合は 66% であり、東海地域で 75%、他の地域ブロックで 38～58% であった。

図Ⅲ-6. 同期・先輩・後輩とのつながりが活動の役にたっている



4. まとめ

藤田医科大学医学部の卒業生は、地域と専門分野の広い範囲で、開業・勤務と医師会の役員などの活動を通して、地域医療を中心に先進医療、医学教育、医学研究と社会活動に貢献し、その活躍には本学の同期・先輩・後輩とのつながりが役にたっていた。

Ⅳ. 結果表

下記の結果表を示す。

表Ⅳ-1. 性・年齢階級別、回答者数

表Ⅳ-2. 職場所在地の地域ブロック別、回答者数

表Ⅳ-3. 職場所在地の都道府県別、回答者数

表Ⅳ-4. 専門分野別、回答者数

表Ⅳ-5. 医学博士の年齢階級別、回答者数

表Ⅳ-6. 専門医の年齢階級別、回答者数

表Ⅳ-7. 開業・勤務（研修医を含む）・その他の年齢階級別、回答者数

表Ⅳ-8. 開業の施設の種類の別、回答者数

表Ⅳ-9. 開業開始時の年齢別、回答者数

表Ⅳ-10. 地区医師会の役員別、回答者数

表Ⅳ-11. 県の医師会の役員別、回答者数

表Ⅳ-12. 勤務（研修医を含む）の所属先別、回答者数

表Ⅳ-13. 勤務（研修医を含む）における将来の開業予定別、回答者数

表Ⅳ-14. 勤務（研修医を含む）で将来の開業予定ありにおける
開業予定の年齢別、回答者数

表Ⅳ-15. 「あなたの活動が貢献している分野」の貢献の有無別、回答者数

表Ⅳ-16. 「あなたの活動には本学の同期・先輩・後輩とのつながりが
役にたっている／役にたっていない」、
職場所在地の地域ブロック別、回答者数

表Ⅳ-17. 「あなたの活動には本学の同期・先輩・後輩とのつながりが
役にたっている」における「卒業後の同期・先輩・後輩との
つながりに対して関係する事項」別、回答者数

表Ⅳ-18. 今後の医学部や藤医会への期待などの意見別、回答者数

表Ⅳ-1. 性・年齢階級別、回答者数

年齢階級	性別		計
	男性	女性	
29歳以下	75 (5.6)	55 (9.8)	130 (6.9)
30～34歳	92 (6.9)	66 (11.7)	158 (8.3)
35～39歳	108 (8.1)	81 (14.4)	189 (10.0)
40～44歳	97 (7.3)	66 (11.7)	163 (8.6)
45～49歳	132 (9.9)	70 (12.4)	202 (10.7)
50～54歳	169 (12.7)	83 (14.7)	252 (13.3)
55～59歳	185 (13.9)	68 (12.1)	253 (13.4)
60～64歳	253 (19.0)	52 (9.2)	305 (16.1)
65歳以上	221 (16.6)	22 (3.9)	243 (12.8)
不明	1	1	2
計	1,333	564	1,897

人数(各列の不明を除く計に対する割合: %)

表IV-2. 職場所在地の地域ブロック別、回答者数

地域ブロック	回答者
北海道・東北	45 (2.4)
関東	177 (9.3)
中部・北陸	44 (2.3)
東海	1,244 (65.6)
近畿	143 (7.5)
中国・四国	109 (5.8)
九州	129 (6.8)
日本(都道府県不明)	2 (0.1)
外国	2 (0.1)
不明	2
計	1,897

人数(不明を除く計に対する割合: %)

表IV-3. 職場所在地の都道府県別、回答者数

地域ブロック	都道府県	回答者
北海道・東北	北海道	16 (0.8)
	青森	2 (0.1)
	岩手	3 (0.2)
	宮城	7 (0.4)
	秋田	1 (0.1)
	山形	4 (0.2)
	福島	12 (0.6)
関東	茨城	9 (0.5)
	栃木	9 (0.5)
	群馬	3 (0.2)
	埼玉	17 (0.9)
	千葉	22 (1.2)
	東京	76 (4.0)
	神奈川	41 (2.2)
中部・北陸	新潟	7 (0.4)
	富山	2 (0.1)
	石川	9 (0.5)
	福井	3 (0.2)
	山梨	4 (0.2)
	長野	19 (1.0)
東海	岐阜	85 (4.5)
	静岡	62 (3.3)
	愛知	1,019 (53.8)
	三重	78 (4.1)
近畿	滋賀	12 (0.6)
	京都	19 (1.0)
	大阪	71 (3.7)
	兵庫	25 (1.3)
	奈良	10 (0.5)
	和歌山	6 (0.3)
中国・四国	鳥取	3 (0.2)
	島根	1 (0.1)
	岡山	17 (0.9)
	広島	23 (1.2)
	山口	5 (0.3)
	徳島	6 (0.3)
	香川	10 (0.5)
	愛媛	35 (1.8)
	高知	9 (0.5)
九州	福岡	63 (3.3)
	佐賀	7 (0.4)
	長崎	11 (0.6)
	熊本	5 (0.3)
	大分	4 (0.2)
	宮崎	13 (0.7)
	鹿児島	17 (0.9)
	沖縄	9 (0.5)
日本(都道府県不明)		2 (0.1)
外国		2 (0.1)
不明		2
計		1,897

人数(不明を除く計に対する割合: %)

表IV-4. 専門分野別、回答者数

専門分野	回答者
内科	695 (36.8)
皮膚科	74 (3.9)
小児科	109 (5.8)
精神科	78 (4.1)
外科	159 (8.4)
泌尿器科	36 (1.9)
脳神経外科	34 (1.8)
整形外科	120 (6.3)
眼科	138 (7.3)
耳鼻咽喉科	83 (4.4)
産婦人科	74 (3.9)
リハビリ科	20 (1.1)
放射線科	25 (1.3)
麻酔科	35 (1.9)
病理診断科	12 (0.6)
救急科	10 (0.5)
研修医	111 (5.9)
その他	77 (4.1)
不明	7
計	1,897

人数(不明を除く計に対する割合: %)

表Ⅳ-5. 医学博士の年齢階級別、回答者数

年齢階級	医学博士			計
	あり	なし	不明	
29歳以下	0 (0.0)	127 (100.0)	3	130
30～34歳	20 (12.8)	136 (87.2)	2	158
35～39歳	64 (34.0)	124 (66.0)	1	189
40～44歳	69 (42.6)	93 (57.4)	1	163
45～49歳	104 (51.7)	97 (48.3)	1	202
50～54歳	146 (57.9)	106 (42.1)	0	252
55～59歳	184 (72.7)	69 (27.3)	0	253
60～64歳	218 (71.5)	87 (28.5)	0	305
65歳以上	161 (66.8)	80 (33.2)	2	243
不明	0 (0.0)	2 (100.0)	0	2
計	966 (51.2)	921 (48.8)	10	1,897

人数(各行の不明を除く計に対する割合: %)

表Ⅳ-6. 専門医の年齢階級別、回答者数

年齢階級	専門医			計
	あり	なし	不明	
29歳以下	0 (0.0)	127 (100.0)	3	130
30～34歳	50 (31.8)	107 (68.2)	1	158
35～39歳	136 (72.0)	53 (28.0)	0	189
40～44歳	125 (77.6)	36 (22.4)	2	163
45～49歳	155 (76.7)	47 (23.3)	0	202
50～54歳	177 (70.8)	73 (29.2)	2	252
55～59歳	175 (69.2)	78 (30.8)	0	253
60～64歳	200 (65.6)	105 (34.4)	0	305
65歳以上	154 (64.4)	85 (35.6)	4	243
不明	0 (0.0)	2 (100.0)	0	2
計	1,172 (62.2)	713 (37.8)	12	1,897

人数(各行の不明を除く計に対する割合: %)

表IV-7. 開業・勤務（研修医を含む）・その他の年齢階級別、回答者数

年齢階級	開業	勤務 (研修医を含む)	その他	不明	計
29歳以下	8 (6.2)	120 (93.0)	1 (0.8)	1	130
30～34歳	11 (7.0)	146 (92.4)	1 (0.6)	0	158
35～39歳	28 (14.9)	157 (83.5)	3 (1.6)	1	189
40～44歳	47 (29.0)	114 (70.4)	1 (0.6)	1	163
45～49歳	100 (49.5)	100 (49.5)	2 (1.0)	0	202
50～54歳	149 (59.4)	97 (38.6)	5 (2.0)	1	252
55～59歳	157 (62.1)	91 (36.0)	5 (2.0)	0	253
60～64歳	219 (71.8)	84 (27.5)	2 (0.7)	0	305
65歳以上	186 (76.9)	52 (21.5)	4 (1.7)	1	243
不明	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
計	907 (47.9)	961 (50.8)	24 (1.3)	5	1,897

人数(各行の不明を除く計に対する割合: %)

表Ⅳ-8. 開業の施設の種類別、回答者数

施設の種類	回答者
診療所	799 (88.9)
病院	97 (10.8)
その他	3 (0.3)
不明	8
計	907

人数(不明を除く計に対する割合: %)

集計対象:「開業」の回答者

表Ⅳ-9. 開業開始時の年齢別、回答者数

開業開始時の年齢	回答者
29歳以下	11 (1.3)
30～34歳	107 (13.0)
35～39歳	299 (36.4)
40～44歳	248 (30.2)
45～49歳	96 (11.7)
50～54歳	44 (5.4)
55～59歳	10 (1.2)
60～64歳	3 (0.4)
65歳以上	4 (0.5)
不明	85
計	907

人数(不明を除く計に対する割合: %)

集計対象:「開業」の回答者

表IV-10. 地区医師会の役員別、回答者数

地区医師会の役員	回答者
はい	269 (31.4)
いいえ	588 (68.6)
不明	50
計	907

人数(不明を除く計に対する割合: %)

集計対象:「開業」の回答者

表Ⅳ-11. 県の医師会の役員別、回答者数

県の医師会の役員	回答者
はい	72 (8.5)
いいえ	776 (91.5)
不明	59
計	907

人数(不明を除く計に対する割合: %)

集計対象:「開業」の回答者

表Ⅳ-12. 勤務（研修医を含む）の所属先別、回答者数

所属先	回答者
診療所	135 (14.2)
大学病院(大学を含む)	317 (33.3)
他の病院	469 (49.3)
その他	31 (3.3)
不明	9
計	961

人数(不明を除く計に対する割合: %)

集計対象:「勤務(研修医を含む)」の回答者

表Ⅳ-13. 勤務（研修医を含む）における将来の開業予定別、回答者数

将来の開業予定	回答者
なし	656 (78.2)
あり	183 (21.8)
不明	122
計	961

人数(不明を除く計に対する割合: %)

集計対象:「勤務(研修医を含む)」の回答者

表Ⅳ-14. 勤務（研修医を含む）で将来の開業予定ありにおける
開業予定の年齢別、回答者数

開業予定の年齢	回答者
29歳以下	3 (1.8)
30～34歳	2 (1.2)
35～39歳	42 (25.1)
40～44歳	53 (31.7)
45～49歳	34 (20.4)
50～54歳	18 (10.8)
55～59歳	9 (5.4)
60～64歳	2 (1.2)
65歳以上	4 (2.4)
不明	16
計	183

人数（不明を除く計に対する割合：％）

集計対象：「勤務（研修医を含む）」、かつ、
将来の開業予定が「あり」の回答者

表Ⅳ-15. 「あなたの活動が貢献している分野」の貢献の有無別、回答者数

分野	貢献			計
	あり	なし	不明	
地域医療	1,567 (84.2)	294 (15.8)	36	1,897
先進医療	359 (20.1)	1,426 (79.9)	112	1,897
医学教育	667 (37.3)	1,122 (62.7)	108	1,897
医学研究	453 (25.4)	1,330 (74.6)	114	1,897
社会活動	910 (50.6)	890 (49.4)	97	1,897

人数(各行の不明を除く計に対する割合: %)

表Ⅳ-16. 「あなたの活動には本学の同期・先輩・後輩とのつながりが
役にたっている／役にたっていない」、
職場所在地の地域ブロック別、回答者数

地域ブロック	本学の同期・先輩・後輩とのつながり			計
	役にたっている	役にたっていない	不明	
北海道・東北	19 (42.2)	26 (57.8)	0	45
関東	65 (37.6)	108 (62.4)	4	177
中部・北陸	20 (45.5)	24 (54.5)	0	44
東海	920 (75.2)	303 (24.8)	21	1,244
近畿	80 (57.6)	59 (42.4)	4	143
中国・四国	59 (54.6)	49 (45.4)	1	109
九州	66 (53.2)	58 (46.8)	5	129
日本(都道府県不明)	0 (0.0)	1 (100.0)	1	2
外国	0 (0.0)	1 (100.0)	1	2
不明	0 (0.0)	1 (100.0)	1	2
計	1,229 (66.1)	630 (33.9)	38	1,897

人数(各行の不明を除く計に対する割合：%)

表Ⅳ-17. 「あなたの活動には本学の同期・先輩・後輩とのつながりが
役にたっている」における「卒業後の同期・先輩・後輩との
つながりに対して関係する事項」別、回答者数

事項	卒業後の同期・先輩・後輩とのつながりに対する関係			計
	あり	なし	不明	
同級会・同門会・同窓会	838 (73.1)	309 (26.9)	82	1,229
同級会	512 (44.6)	635 (55.4)	82	1,229
同門会	573 (50.0)	574 (50.0)	82	1,229
同窓会	403 (35.1)	744 (64.9)	82	1,229
地域の支部会	363 (31.6)	784 (68.4)	82	1,229
ポリクリ	169 (14.7)	978 (85.3)	82	1,229
勉強会	243 (21.2)	904 (78.8)	82	1,229
部活	412 (35.9)	735 (64.1)	82	1,229
その他	166 (14.5)	981 (85.5)	82	1,229

人数(不明を除く計に対する割合: %)

集計対象:「あなたの活動には本学の同期・先輩・後輩とのつながり」
が「役にたっている」の回答者

表Ⅳ-18. 今後の医学部や藤医会への期待などの意見別、回答者数

区分	回答者
医学部や藤医会への期待	73 (41.2)
医学部や藤医会の課題	73 (41.2)
その他	34 (19.2)
計	177 (100.0)

人数(不明を除く計に対する割合: %)

区分: 自由回答を分類

仕事（開業・勤務・その他を選択し、それぞれの質問に回答して下さい）：

1. 開業 所属先 ： 1. 診療所 2. 病院
3. その他〔内容： 〕

開業開始時の年齢 ： [歳]

地区医師会の役員 ： 1. はい 2. いいえ

県の医師会の役員 ： 1. はい 2. いいえ

2. 勤務（研修医を含む）

- 所属先 ： 1. 診療所 2. 大学病院（大学を含む）
3. 他の病院 4. その他〔内容： 〕

将来の開業予定 ： 1. なし 2. あり〔年齢： 歳頃〕

3. その他〔内容： 〕

あなたの活動が貢献している分野を質問します。

地域医療 ： 1. 貢献あり 2. 貢献なし

先進医療 ： 1. 貢献あり 2. 貢献なし

医学教育 ： 1. 貢献あり 2. 貢献なし

医学研究 ： 1. 貢献あり 2. 貢献なし

社会活動 ： 1. 貢献あり 2. 貢献なし

あなたの活動には、本学の同期・先輩・後輩とのつながりが

1. 役にたっている 2. 役にたっていない

卒業後の同期・先輩・後輩とのつながりに対して、関係する事項を、すべてチェックして下さい。

- ☐ 同級会 ☐ 同門会 ☐ 同窓会 ☐ 地域の支部会
☐ ポリクリ ☐ 勉強会 ☐ 部活 ☐ その他

今後の医学部や藤医会への期待など、意見を記入して下さい。

内容：

回答が完了したら、返信用封筒に入れて投函して下さい。

（画面から回答された方は、質問票を回答・返送しないで下さい）

ご協力ありがとうございました。

2. 宛名票

「藤医会 卒業生の動向調査」についてのお願い

印字不可領域

医学部50周年に向けて、藤医会と藤田医科大学が協力して、卒業生の方々の活躍状況を調査させて頂いています。
本状は、10月はじめ時点で、回答が確認できなかった方へ送付しています。
大変お忙しいと存じますが、是非、ご回答頂きますようお願い申し上げます。
なお、既にご回答頂いた方は、再度の回答には及びません。

スマホ／藤医会の調査ホームページ画面から
Web回答して下さい(5分程度)。
QRコードを写し、
あなたのユーザ名・パスワードを入力・回答します。



パソコンでもホームページ画面から回答できます。
画面から回答されない方は、質問票に記入、返信用封筒で投函して下さい。
回答期限は11月28日(土)です。
ご協力をよろしくお願い申し上げます。

あなたのユーザ名(5字の数字) :

パスワード(3字のアルファベット) :

藤医会 卒業生動向調査ホームページ : <https://lms03.med.fujita-hu.ac.jp>

3. 追加依頼の依頼状と回答の勧めのはがき

2020 年 10 月 16 日

「藤医会 卒業生の動向調査」の未回答者に対する回答の勧めのお願い

藤医会 先生

「藤医会 卒業生の動向調査」実行委員会
委員長 松井 俊和（医学部 1 回生）
副委員長 大槻 眞嗣（医学部 11 回生）

謹啓 清秋の候 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、医学部 50 周年に向けて、藤医会と藤田医科大学が共同で、卒業生の方々の活躍状況を調査させて頂いています。先の調査依頼（8 月 24 日頃）に応じて、約 900 人の卒業生からご回答を頂いています。誠にありがとうございます。

より多くの卒業生の活躍状況を知るために、未回答の卒業生に対して、再度の調査依頼を 10 月 26 日頃に行うことにしました。先にお知らせしたように、回答された情報は厳重に管理し、回収後、速やかに個人情報を削除し、利用・集計します。とくに、個人情報の保護には万全を期しています。

つきましては、再度の調査依頼に先立って、藤医会のクラス代表の方々から、クラスの未回答の方々に対して、本調査の回答をお勧め頂きたいと存じます。未回答者（10 月はじめの時点で回答が確認できなかった方）の一覧表を、名簿情報から作成し同封しました。回答をお勧め頂く卒業生の範囲や、回答をお勧め頂く方法などはお任せ致します。たとえば、本状に同封した「回答の勧めのはがき」に、未回答者一覧表のタックシールを貼り、ご署名の上で投函して頂ければ幸いです。「回答の勧めのはがき」が不足であれば、下記の連絡先に、メール（または電話）にて、先生のお名前と不足枚数をお知らせ下さい。なお、「ユーザ名」と「パスワード」がわからない方には下記の連絡先にメールにて問い合わせができます。

ご理解とご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

敬具

「連絡先」： 藤田学園同窓会事務
〒470-1192 愛知県豊明市杣掛町田楽ヶ窪 1 番地 98
E-mail : dosokai@fujita-hu.ac.jp
TEL・FAX : 0562-93-5674
月～木 10:00～17:00

「藤医会 卒業生の動向調査」の回答の勧め

「藤医会 卒業生の動向調査」実行委員会から、藤医会クラス代表として、未回答者に対する回答の勧めの依頼を受けました。

この調査は、医学部 50 周年に向けて、藤医会と藤田医科大学が共同で、卒業生の方々の活躍状況を調べるものです。回答された情報は厳重に管理され、回収後、速やかに個人情報削除され、利用・集計されます。既に、約 900 人の卒業生が協力しています。

未回答者に対する依頼状が 10 月 26 日頃にお手元に届きます。調査の回答を勧めます。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

2020 年 10 月 日

藤医会クラス代表

ご署名 _____

問い合わせ先：藤田学園同窓会事務

E-mail : dosokai@fujita-hu.ac.jp

4. 回答データの項目

通し番号	項目名	データの形式と範囲	コード (ブランク=データなし)	EXCELの列
1	通し番号	1～1897	1～1897	A
2	1. 性別	1～2	1=男性、2=女性	B
3	2. 年齢	1～9	年齢コード: 1=29歳以下、2=30～34歳、 3=35～39歳、4=40～44歳、 5=45～49歳、6=50～54歳、 7=55～59歳、8=60～64歳、 9=65歳以上	C
4	3. 所在地(職場)	1～49	都道府県コード: 1～47=各都道府県 48=日本(都道府県不明) 49=外国	D
5	3-1. 外国の国名	文字		E
6	4. 専門分野(主なもの1つ)	1～18	専門分野コード	F
7	5. 医学博士	1～2	1=あり、2=なし	G
8	6. 専門医	1～2	1=あり、2=なし	H
9	7. 仕事(開業・勤務・その他)	1～3	1=開業、 2=勤務(研修医を含む)、 3=その他	I
10	7-1(1). 開業: 所属先	1～3	1=診療所、 2=病院、 3=その他	J
11	7-1(2). 開業: 所属先「その他」の内容	文字		K
12	7-1(3). 開業: 開業開始時の年齢	1～9	年齢コード(「2. 年齢」を参照)	L
13	7-1(4). 開業: 地区医師会の役員	1～2	1=はい、2=いいえ	M
14	7-1(5). 開業: 県の医師会の役員	1～2	1=はい、2=いいえ	N
15	7-2(1). 勤務: 所属先	1～4	1=診療所、 2=大学病院(大学を含む)、 3=他の病院、 4=その他	O
16	7-2(2). 勤務: 所属先「その他」の内容	文字		P
17	7-2(3). 勤務: 将来の開業予定	1～2	1=なし、2=あり	Q
18	7-2(4). 勤務: 将来の開業予定「あり」の年齢	1～9	年齢コード(「2. 年齢」を参照)	R
19	7-3(1). その他: 内容	文字		S
20	8-1 地域医療	1～2	1=貢献あり、2=貢献なし	T
21	8-2. 先進医療	1～2	1=貢献あり、2=貢献なし	U
22	8-3. 医学教育	1～2	1=貢献あり、2=貢献なし	V
23	8-4. 医学研究	1～2	1=貢献あり、2=貢献なし	W
24	8-5. 社会活動	1～2	1=貢献あり、2=貢献なし	X
25	9. 同期・先輩・後輩とのつながり	1～2	1=役に立っている、 2=役に立っていない	Y
26	10-1. つながりの関係: 同級会	1(チェックあり)	1=あり、0=なし(他にチェックあり)	Z
27	10-2. つながりの関係: 同門会	1(チェックあり)	1=あり、0=なし(他にチェックあり)	AA
28	10-3. つながりの関係: 同窓会	1(チェックあり)	1=あり、0=なし(他にチェックあり)	AB
29	10-4. つながりの関係: 地域の支部会	1(チェックあり)	1=あり、0=なし(他にチェックあり)	AC
30	10-5. つながりの関係: ポリクリ	1(チェックあり)	1=あり、0=なし(他にチェックあり)	AD
31	10-6. つながりの関係: 勉強会	1(チェックあり)	1=あり、0=なし(他にチェックあり)	AE
32	10-7. つながりの関係: 部活	1(チェックあり)	1=あり、0=なし(他にチェックあり)	AF
33	10-8. つながりの関係: その他	1(チェックあり)	1=あり、0=なし(他にチェックあり)	AG

VI. 謝辞

「藤田医科大学医学部卒業生の動向調査」にご協力頂いた卒業生の方々、および、ご支援頂いた関係者の皆様に、深甚の謝意を表します。